

転換正社員の現状と今後を考察

Consideration of the Present Condition

and Future of Converting to Permanent Employees

田邊 友昭

Tomoaki Tanabe

要旨

2013年4月施行の改正労働契約法により、2018年4月から無期雇用転換権を得る有期雇用者がいる。その有期(非正規)雇用者が正社員となり安定的な地位を手に入れると思われた。しかし、転換した正社員を、いわゆる正社員にする場合もあるが、限定正社員として別の処遇として扱う場合もある。その場合に、有期雇用から転換して正社員(転換正社員)を希望する人も安易には増加していかないという懸念がある。転換正社員は企業にとってメリットなのか、労働者にとってメリットなのかを考え今後の働き方がいかなるものになるのかを考察していく。

キーワード： 改正労働契約法、労働法、転換正社員、限定正社員、正社員